



亀岡市ソフトボール協会

会長 井尻 治雄

1980年1月 設立



井尻 治雄 会長

亀岡市ソフトボール協会は、1977年にソフトボールの競技団体として発足しました。1979年には日本ソフトボール協会第3種公認審判員46名が認定され、亀岡市体育協会の1競技団体として加盟することになり、第1回亀岡平和祭市民スポーツ大会ソフトボール競技を開催いたしました。翌年1980年1月に、京都府ソフトボール協会の支部協会として正式加盟し、亀岡市ソフトボール協会を設立しました。中学生から一般男女の各種大会を開催に力を入れてまいりました。

2015年に京都で開催されました第49回全国ろうあ者体育大会ソフトボール競技を主管させていただき、コミュニケーションの取り方に苦労したことも良い思い出となりました。また、京都府ソフトボール協会の支部協会として全国大会の府予選が実施できるように会場の外野ネット等の設備や備品整備に取り組み実現しております。

京都府下の中部丹波地区で大会の審判・運営等に力を入れ役員、審判員、記録員達で頑張っており、選手達も試合、練習に励んでいるところです。

2018年にはシニアチームが京都代表としてねりんピック初出場、初勝利をあげてくれました。2022年の全日本レディース大会では京都府代表で亀岡ソフトボールクラブが準優勝に輝きました。近年、男女問わずにソフトボール人口が減少する中で、亀岡市協会として嬉しいことです。

中学生、高校生、大学生、社会人とシニア、男女問わずにソフトボールの愛好者が一人でも多く携わってくれることを願っています。選手、役員一人一人がスポーツ（ソフトボール）を各世代に引き継げるように尽力してまいりたいと思っております。

結びにあたり貴協会の今後の発展を祈念し、設立70周年記念のご挨拶とさせていただきます。



第27回全日本レディース大会準優勝



亀岡市営月読橋球場で開催されている市長杯リーグ戦